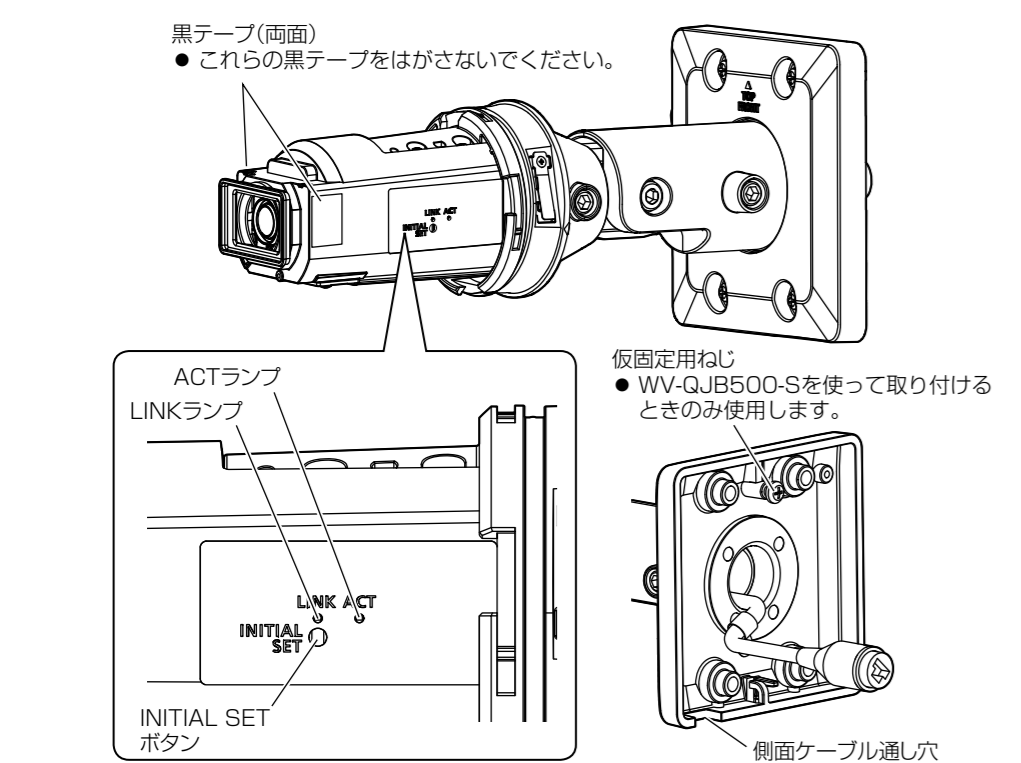
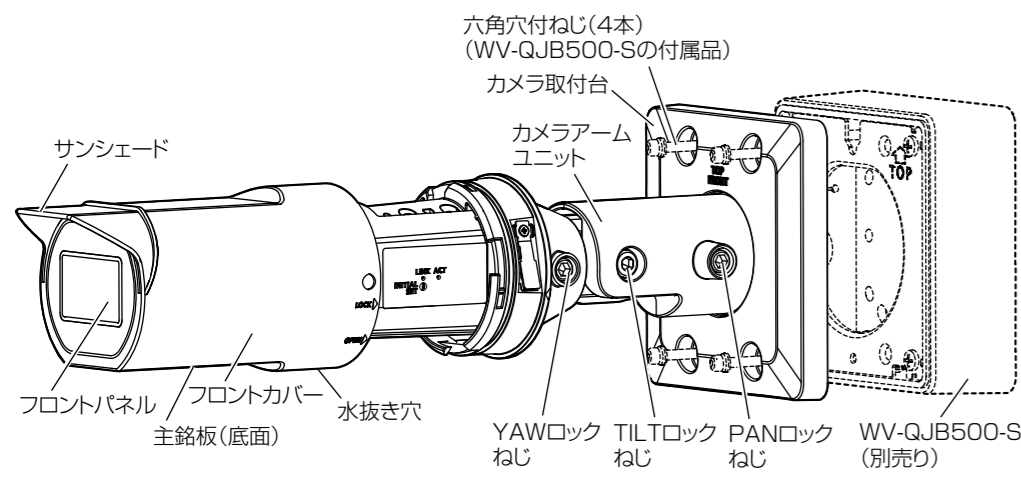




**各部の名前**



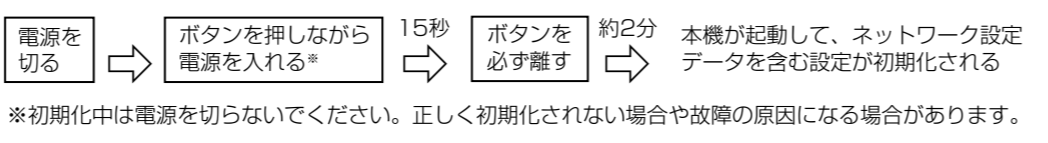
**■ランプ**

**メモ**  
●ランプの点灯/点滅はソフトウェアの設定で常時消灯にすることができます(初期状態は点灯および点滅)。設定については「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。必要に応じてランプを消灯に設定します。

<b>LINKランプ</b>	
ネットワーク機器と通信可能になったとき	橙点灯
<b>ACTランプ</b>	
カメラがデータ送受信時	緑点滅(アクセス中)

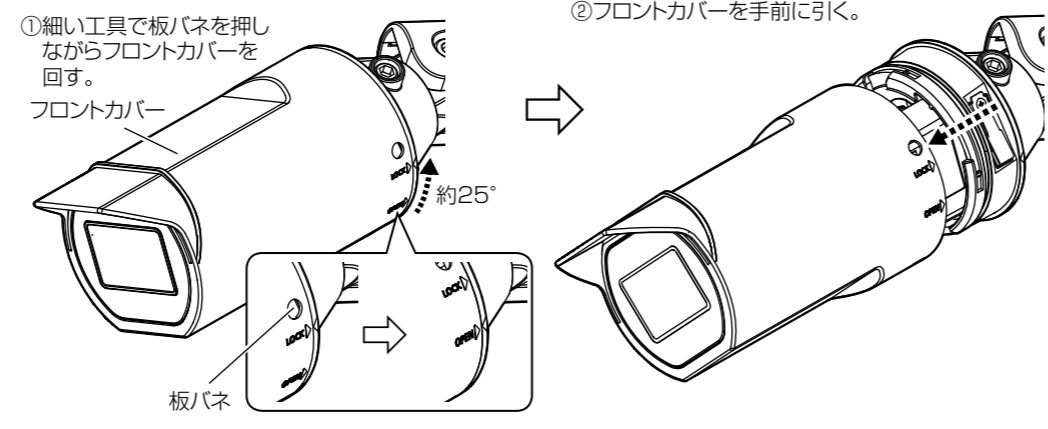
**■ボタン**

●**INITIAL SETボタン(初期化ボタン)**  
本機を初期化する場合、以下の手順で実施してください。正常に起動しない場合は、もう一度やり直してください。

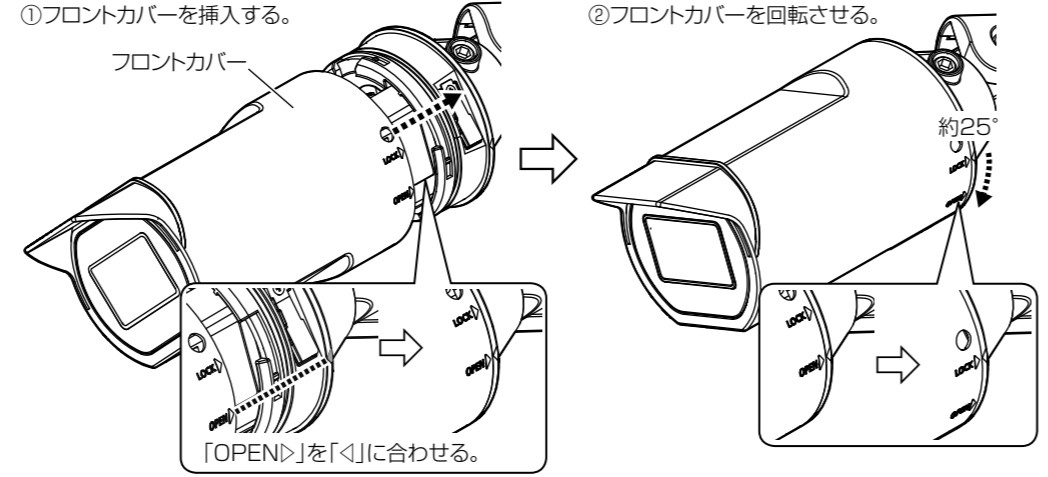


**フロントカバーの取り付け・取り外し**

**■フロントカバーを取り外す**



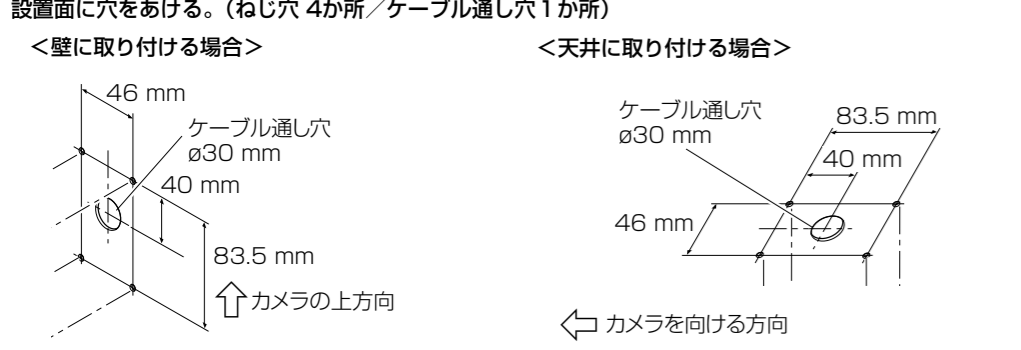
**■フロントカバーを取り付ける**



**Step 1 カメラの設置面を加工する(取付タイプに合わせて加工する)**

**共通** WV-QJB500-Sを使用しない場合は仮固定用ねじを取り外します。  
●カメラの取付高さ(取り付け後のカメラあるいはカメラ取付金具の一番低い部分)が床面から2 m 80 cm以上になるように設置面を決めてください。

**直付け**



**メモ**  
●カメラの側面ケーブル通し穴を使用して配線する場合は、設置面のケーブル通し穴の穴あけは不要です。  
●屋外に設置する場合は、ケーブル通し穴とねじ穴を防水処理してください。

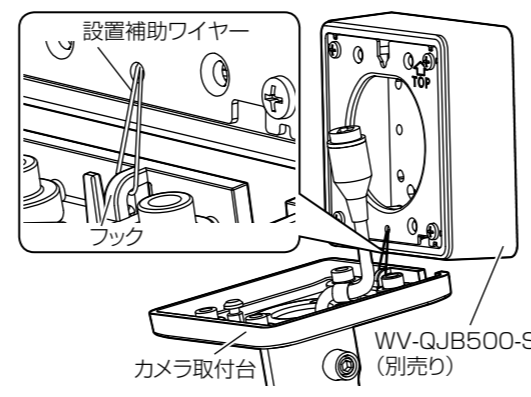
**スイッチボックス** 設置面にスイッチボックスを取り付ける。

**メモ**  
●スイッチボックスは、2つ並べて使用することをお勧めします。(片方にカメラを固定し、もう一方で配線すればケーブルの接続が容易です。)

**QJB500**

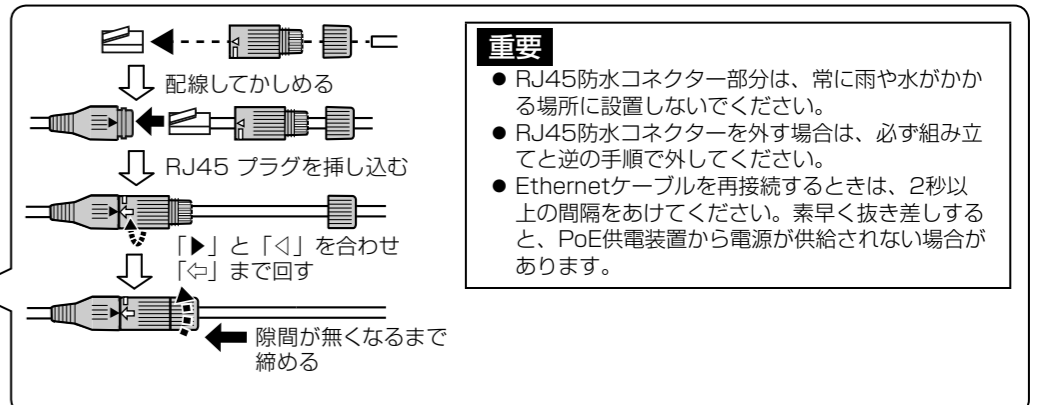
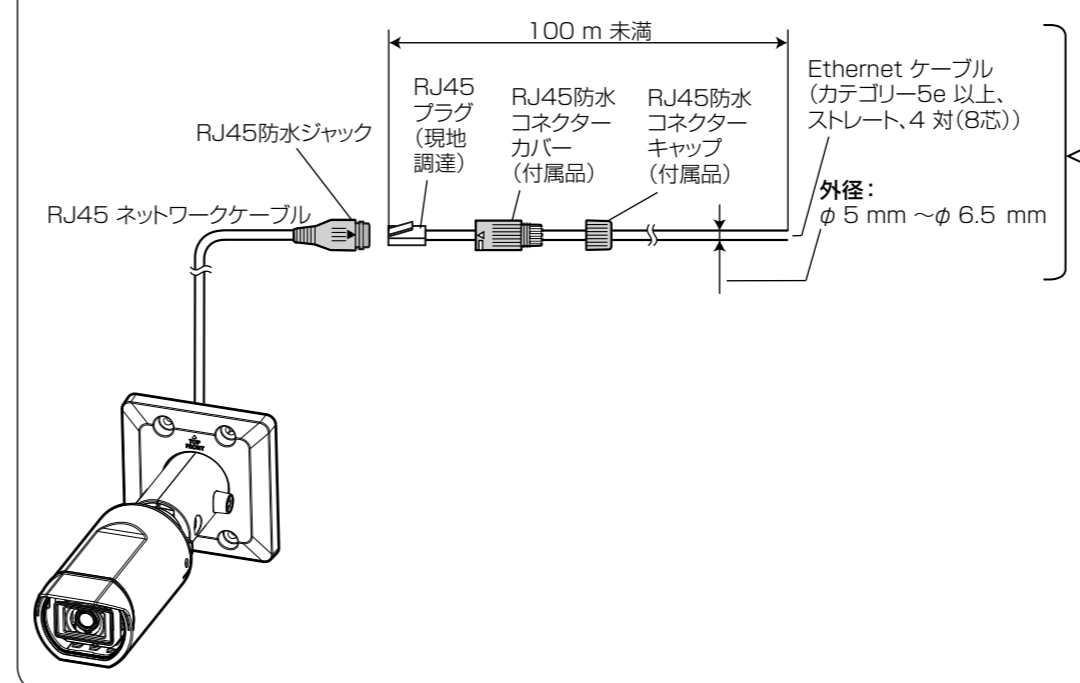
[1] 取扱説明書に従ってWV-QJB500-S(別売り)を設置面に取り付ける。

[2] WV-QJB500-Sの設置補助ワイヤーに、カメラ取付台裏面のフック部分を引っ掛けて、右図のようにカメラをぶら下げる。



**Step2 ケーブルを接続する**

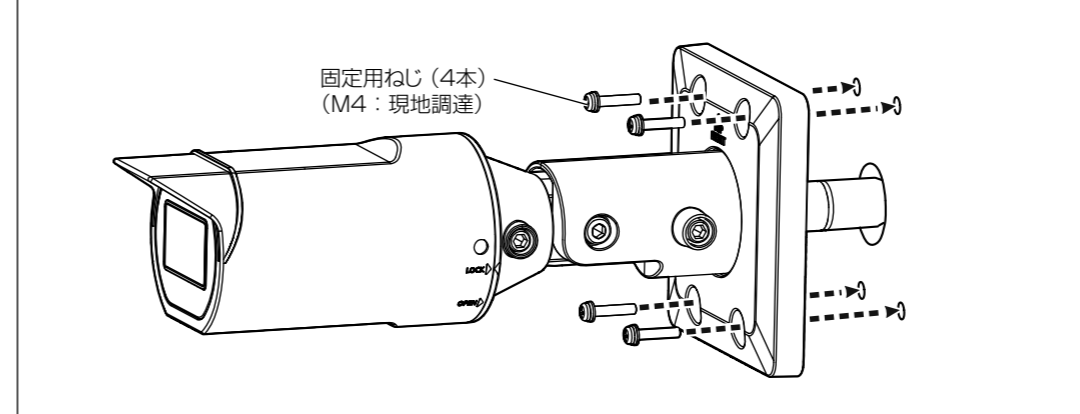
**重要**  
●設置作業中に電源が入らないようにシステムの電源(PoEハブやカメラに給電する装置の電源など)を切断しておいてください。



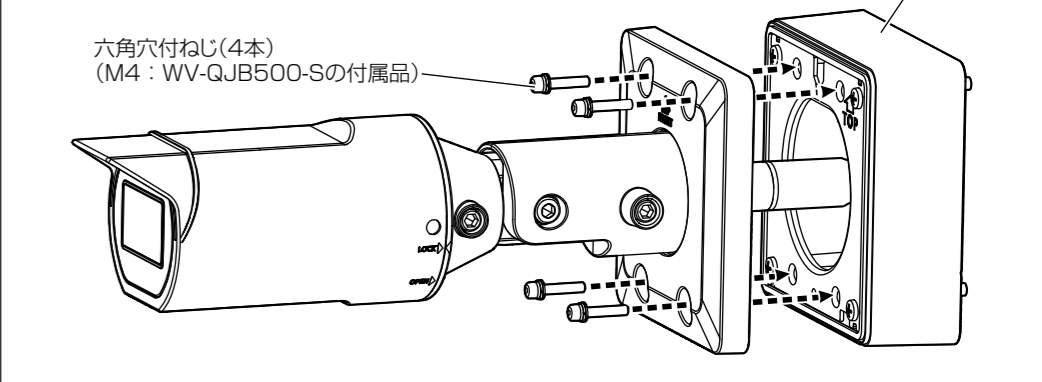
**重要**  
●RJ45防水コネクター部分は、常に雨や水がかかる場所に設置しないでください。  
●RJ45防水コネクターを外す場合は、必ず組み立てと逆の手順で外してください。  
●Ethernetケーブルを再接続するときは、2秒以上の間隔をあけてください。素早く抜き差しすると、PoE供电装置から電源が供給されない場合があります。

**Step3 カメラを固定する(取付タイプに合わせて固定する)**

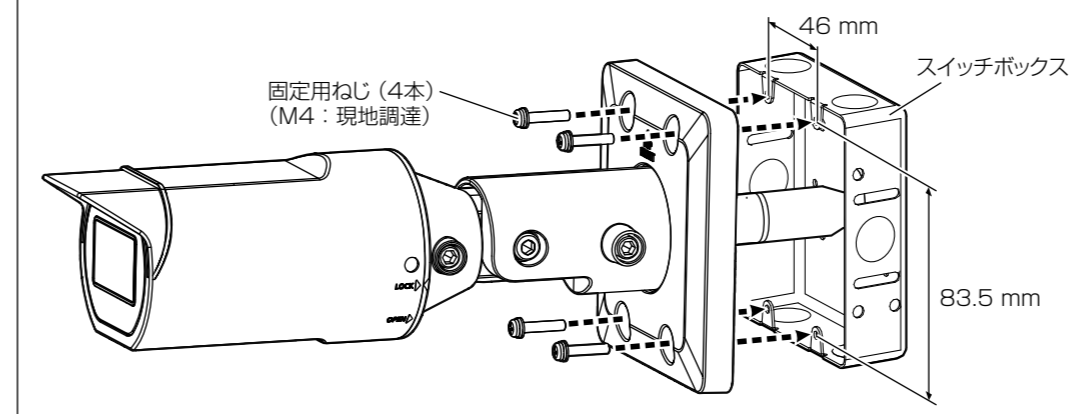
**直付け** 固定用ねじ(4本)(M4:現地調達)で固定する。  
最低引抜強度724 N (74 kgf) /1本あたり



**QJB500** 対辺3 mmの六角レンチ(現地調達)を使って六角穴付ねじ(4本)(M4:WV-QJB500-Sの付属品)で固定する。  
推奨締付トルク: 1.37 N・m (14 kgf・cm)



**スイッチボックス** 固定用ねじ(4本)(M4:現地調達)で固定する。  
最低引抜強度724 N (74 kgf) /1本あたり

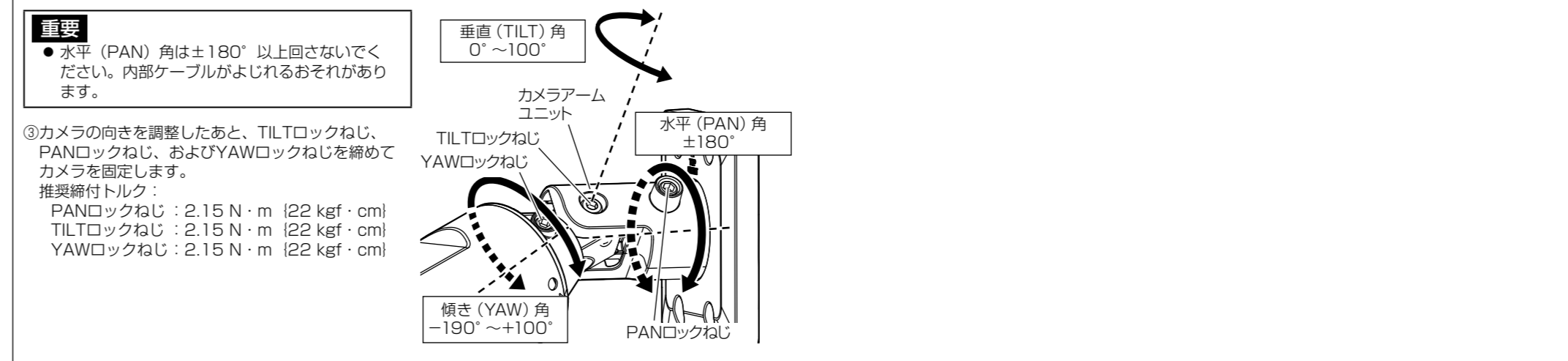


**Step4 調整する**

[1] カメラの電源を入れる。

[2] サポートウェブサイト<管理番号: C0123>にある説明に従って、IP簡単設定ソフトウェアをダウンロードして起動し、ネットワークに接続する。

[3] カメラの向きを調整する。  
①TILTロックねじ、PANロックねじ、およびYAWロックねじを対辺5 mmの六角レンチ(現地調達)を使って緩めます。  
②ネットワーク上のPC画面を見ながら、水平(PAN)角、垂直(TILT)角、および傾き(YAW)角を調整します。



[4] フロントパネルから保護フィルムをはがす。  
保護フィルムをはがしたあとはフロントパネルの透明部に触れないでください。

